



第9回 2021年10月21日

会長挨拶

福島佳之 会長

皆さん、こんにちは。まず、お客様をご紹介します。10月は米山月間ということで、卓話をお願いしております、うちのクラブでスペインのゴンザレス君を奨学生としてお預かりしておりますが、いわき内郷RCでは韓国の方で、着物をわざわざ着ていらっしゃいました米山奨学生のキム・ビョルさんです。もう一方が世話クラブとしてキム・ビョルさんをお預かりしている、いわき内郷RCの鈴木礼子さんです。鈴木さんは、昨年度いわき内郷RCの会長でられました。今年は第2530地区の会員増強委員会の委員をなさっております。尚、今日の卓話のプログラムは、地区に出向している中原喜範君が設営して頂きました。後ほどキム・ビョルさんのご紹介を宜しくお願いします。



いわき内郷RC 鈴木礼子君

内郷RCは私がスタートした時には18名でした。これでは内郷RCが無くなっちゃうなと思って、石黒ガバナーの本気という言葉聞いて、本気で会員増強を致しました。それで7名入って24名になったところです。その功績もあったか否か、地区の会員増強委員に任命されて、この場をお借りしましてPRして行きたいと思えます。2019-2020年度芳賀ガバナーの時に、会員数が2,288名でした。6月末には2,007名、マイナス81名ですね。このように減りました。コロナウイルスの感染時期に迎い、仕方がないのかなという暗黙の了解で、マイナス81という悲しい会員減員になりました。2020-2021年度石黒ガバナーの時に、我々のところにガバナーからお声掛けを電話で頂きました。その時、石黒ガバナーは「女性会員を増やしましょう。40才以下をアタックして行こう。どのクラブも最低1名は頑張って増強してみよう。退会防止に努めよう」という形で会員増強をやりました。スローガンとしては「みんなが1人を入会させよう。女性会員の割合を7.5から10%増にしよう」という形でスタート致しました。是非皆さん、会員増強に力を入れて下さり、東京に負けないような会員数に郡山RCがして下されば、凄く私地区の役員として誇りに思いますので、やって頂きたいと思えます。



幹事報告

阿部充宏 幹事

例会変更のお知らせが各テーブルにありますので、ご覧になって頂きたいと思えます。



親睦活動委員会報告

横山 大 副委員長

今週火曜日に親睦ゴルフコンペが開催されました。14名に参加して頂き、雨も降らず爽やか



なプレーができました。夜の懇親会も非常に盛り上がりました。今回の優勝者は堀川さんです。11月についてもイベントを企画してしますので、後ほど委員長から報告があると思いますので宜しくお願いします。

ニコニコBOX委員会報告

宮川雄次 委員長

◎皆様、こんにちは。今日はキム・ビョルさんの付き添いで参りました。宜しくお願い致します。

いわき内郷RC 鈴木礼子君

◎いわき内郷RC鈴木礼子様、米山奨学生のキム・ビョルさん、ようこそいらっしゃって下さいました。お話、楽しみにしております。

福島佳之君、阿部充宏君

◎米山奨学生のキム・ビョルさん、内郷RC前会長鈴木さん、ようこそ郡山RCへ。卓話、楽しみにしています。石黒秀司君

◎いわき内郷RC鈴木礼子さん、米山奨学生キム・ビョルさん、ようこそ郡山RCへ。キムさんの卓話、楽しみにしております。

中原喜範君、菅野秀士君

◎コロナ、激減して良かったです。いわき内郷RC鈴木さん、米山奨学生キム・ビョルさんを歓迎します。大木勝浩君

◎寒くなって来ました。ご自愛下さい。いわき内郷RC鈴木氏、ウエルカムです。前田泰彦君

◎宜しくお願いします。大山勇起君

◎疲労とストレスで口唇ヘルペスできました。くじびき、こわい！ 矢部浩樹君



プログラム紹介

中原喜範 米山記念奨学会委員長

10月が米山月間ということで、米山奨学生の方をお願いをしました。お名前はキム・ビョルさん、現在東日本国際大学4年生で、大学では経営学を学んでいるそうです。就職も岩手県にある企業に内定して、日本に残って仕事をすることです。ただ本人にしてみれば、もう少し就職活動をしたいということで今頑張っているところです。キムさん、宜しくお願いします。



ゲスト卓話

「ロータリーは機会の扉を開く」

世話クラブ いわき内郷RC

米山奨学生 キム・ビョル氏

私の名前はキム・ビョルです。ビョルは日本語では夜空にキラキラ輝く星と同じ意味です。苗字と含めて金星にもなります。



出身は韓国です。現在東日本国際大学経済経営学部4年生になります。所属しているところはいわき内郷RCです。

まず異文化の理解です。異文化の理解というのは1人では学べないものだと思います。友達ができて喋ったり遊んだりしながら学べるものだと思います。私は米山奨学生になってから貴重な奨学金を頂き、自分に使える余裕や時間が増えました。今までのエピソードをご紹介します。納豆は日本を代表する伝統的な食べ物です。勿論納豆が好きではない日本の方もいますが、自分の周りの日本人の友達はみんな納豆が大好きです。最初友達の家遊びに行き夕飯を食べる時、「ピョルちゃんも納豆食べてみる?」と勧められましたが、臭いが嫌で断りました。しかし日本人の友達が増えるほど、納豆も自分の食生活に近づいて来ました。例えばノゾミという友達の家でご飯を食べたら納豆が出るし、アサミの家でご飯を食べたらまた納豆が出るし、アユミの家遊びに行ったら必ず納豆が出ました。結局食べるしかない状況になりました。食べてみた納豆は凄く美味しかったです。特にキムチと海苔と一緒に食べると最高なので、最近毎朝食べています。これが私にとって印象に残った異文化の理解、最初の経験でした。また色々な友達ができる為にはコミュニケーション能力が必要です。今も覚えています、「あけましておめでとうございます」を短くして「あけおめ」と使われています。1月1日に「ピョルちゃん、あけおめ」と日本人の友達が挨拶をしてくれたんですが、意味が分からなくて「あけおめって何?」と質問したことがあります。それから日本語の実力を上げる為に、一生懸命日本語を勉強しました。それで今は日本語能力検定1級も受かりました。

米山記念奨学生になって教えてもらったのは、奉仕の精神です。特に自分が頑張っているのは地域貢献活動です。2019年12月15日、ロータリーの奨学生になる為に面接を受けました。その日、「短所は何ですか?」「米山ロータリーについて何を知っていますか?」など面接官に色々質問されました。その中で一番印象に残った質問は、「今どんな活動をしていますか?」でした。答えとして「私は今グローバルネットワークという情報発信の活動をしています。福島県、いわき市の祭りや文化を経験して、それを母国に知らせる活動です。もし私が奨学生になったら、アルバイトの時間を減らして学業や地域貢献活動にもっと精一杯頑張りたいです」。これが私の答えでした。それで私は米山記念奨学生として選ばれました。奨学生になってから本当に自分の人生が変わりました。今のようにロータリーの方々の前で発表する機会もできたり、また自分が面接時に言った通りに奉仕の精神を持って、地域貢献活動にもっと頑張れる機会が色々できました。私がやっている活動として、福島オーガニックコットンというプロジェクトがあります。東日本

大震災のあと、いわき市内では耕作を諦める人が増えました。そこでコットンをみんなで育てて、農家の皆さんと一緒にいわきでの新しい農業を進めようとしているのがこの活動の目標です。コットンが育てられ、Tシャツやマスクなど商品化まで進めています。次にグローバルネットワークという活動です。福島県の祭りや文化を経験して全世界に発信する仕事です。自分の国と日本の架け橋になる為に頑張って活動しました。

最後に、ロータリーの奨学生になってからできたのは家族です。今着ている着物も、鈴木礼子さんのお陰で着てみたんですけど似合ってますか?いつも色々気を遣って下さって感謝しています。2020年新型コロナウイルスにより韓国にも帰れず、家族に会えない状況が続きました。凄く辛かった時、奨学生として選ばれ、内郷RCの方々と色々な交流をやり始めました。内郷RCから私が在学している大学に、手作りマスクと除菌シートを寄贈して下さいました。「新型コロナウイルスで国へ帰れない留学生の皆さんの力になりたいし、これからもしっかり学業に励めれば幸いです」と仰った、ロータリアンの鈴木礼子さんのお話しが今でも忘れられません。奨学生だけでなく、他の留学生達にも気を遣って下さったその気持ちを受け継いで、私も将来色々な所で奉仕を実践したいと思いました。次に去年の10月13日に内郷ロータリアンと地域ボランティア活動として、早朝から街のゴミ拾いをしました。その時、早朝からの活動だったのにみんな笑顔で頑張ってゴミを拾いました。その姿を見て、内郷の町に愛情を持っているんだな、私も頑張らなきゃ駄目なんだと思いました。2年前の面接で言った通り、私も色々な活動や学業に頑張っていること、つまり約束を守っていることをロータリーの方々に伝えたかったです。また寄付して下さいる方々のお陰で私は貴重な奨学金を頂き、卒業論文の研究にも励むことができています。それだけでなく一番感謝しているのは、家族ができたことです。一人で日本に来て、最初は色々苦労もしたし辛かったです。だからこそ私の家族になって下さったロータリーの方々に改めて感謝申し上げます。私の味方であるロータリアンの方がいるからこそ、私は毎日心強いです。

出席報告 佐藤 聡 委員長

総員/97名 出席/48名 欠席/49名
出席率/49.48% 前回修正率/57.83%
他クラブ出席/3名



次回 第11回例会
令和3年11月4日(木)
会員卓話

石黒バスターガバナーと鈴木ロータリー財団委員長・酒井副委員長との質疑応答形式での「ロータリー財団」について学ぶ卓話

(株)共立建築設計事務所

代表取締役 幕田 宙晃

〒963-8813 郡山市芳賀 2-19-14

☎ 944-2278 ㊚ 944-0310

(株)堀川環境セキュリティ

代表取締役 堀川 紀房

〒963-0725 郡山市田村町金屋字孫右エ門平 89

☎ 944-9514 ㊚ 944-9524